

## 褥瘡予防対策委員会

褥瘡とは・・・

褥瘡とは寝たきりなどによって体重で圧迫されている場所の血流が悪くなったり滞ること、皮膚の一部が赤く変色したり、ただれたり、傷ができてしまうことです。一般的に「床ずれ」と言われています。

委員会の目的

褥瘡予防対策委員会は、新規発生患者の減少、発生患者の早期治癒のための対策と実施確認、職員の教育を活動にしています。

委員会の活動

- ① 褥瘡患者の DESIGN-R2020 の分析
- ② 褥瘡ラウンドの結果報告
- ③ ピックアップ事例の検討
- ④ 褥瘡ケアに必要な物品の検討・購入・管理
- ⑤ 研修・勉強会の企画、運営

褥瘡ラウンド

週 1 回、形成外科医師と褥瘡ラウンドメンバーとで全病棟の褥瘡を有している患者の回診を行っています。回診では実際に褥瘡の状況を確認し、処置が適正か、栄養管理は適性か等をその場で検討・指導を行います。

委員会の構成

病院長、事務長、看護部長

各部門の責任者（薬局、検査科、放射線科、リハビリテーション科、臨床工学技士、栄養科、医事課、地域連携室）